実施計画書（設計説明書）

１ 実施計画の概要

⑴ 事業の目的、内容及び効果等実施計画の概要を記載すること。

⑵ 既定計画又は将来計画がある場合には、それらとの関連を明記すること。

⑶ 市内における既実施事業の成果について記載すること。当該事業が別荘、住宅、マンション及び研修所の分譲を目的とするものである場合には、販売状況、建築状況、これらの調査時点を明らかにすること。

２ 計画地の面積、取得状況

⑴ 施行区域内の土地の状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | 公簿面積 | | | | | 実測面積 | | |
| 既取得地 | 未取得  民有地 | 未取得  公有地 | 計 | 割合 | | 面積 | 割合 |
| 宅地 | | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ％ | | ㎡ | ％ |
| 農地 | 田 |  |  |  |  |  | |  |  |
| 畑 |  |  |  |  |  | |  |  |
| 採草  放牧地 |  |  |  |  |  | |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |  | |  |  |
| 山林 | |  |  |  |  |  | |  |  |
| 原野 | |  |  |  |  |  | |  |  |
| 雑種地 | |  |  |  |  |  | |  |  |
| 公共公益用地 | |  |  |  |  |  | |  |  |
| その他 | |  |  |  |  |  | |  |  |
| 計 | |  |  |  |  |  | |  |  |

（注） 地目の区分は公募によること。ただし、公募上の地目が農地以外の場合で、現況が農地のときは、現況地目に基づく数値を各欄の下段に（ ）書きで再掲すること。

⑵用地取得に関する事項

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | 公簿面積 | 割合 | 筆数 | 権利者数 |
| 既取得地 | 自己所有地 | ㎡ | ％ | 筆 | 人 |
| 賃貸等  契約済地 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 取得予定地 | 買収 |  |  |  |  |
| 賃貸等  契約予定地 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 計 | |  |  |  |  |

（注）１ 民有地について、用地取得の状況を記入すること。また、地番毎の取得状況を一覧にした土地取得調書**（別紙１）**を添付すること。

２ 計画地内に公有地がある場合は、取得対象の公有地に関する調書**（別紙２）**を添付すること。

⑶ 地権者の同意状況

ア 面積（公簿）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①  全民有地面積 | ②  既取得民有地面積 | ③＝①－②  未取得民有地面積  （要同意面積） | ④  同意済面積 |
| ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |

（注）同意書（施行区域内等）**（別紙３－１）**を添付すること。

イ 地権者数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 全民有地の地権者数 | | |
| 所有権者数 | その他の権利者数 | 計 |
| 人 | 人 | 人 |

⑷ 計画地の現状

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 標高 | 最高地 ｍ ～ 最低地 ｍ  平 均 ｍ 標高差 ｍ | | | | | |
| 傾斜  状況 | こう配 | 面積 | | 割合 | | 土地利用方針 |
| 0度～15度 | ㎡ | | ％ | |  |
| 15度～30度 |  | |  | |  |
| 30度～45度 |  | |  | | 造成面積○○㎡  （うち公共施設○○㎡、その他○○㎡） |
| 45度以上 |  | |  | |
| 地層  地質の概要 |  | | | | | |
| 河川 | ○○○流域  面積 ha  全体面積の  ％ | 流末経路 | 放流先 | | （例）  ○○調整池 ○○調整池  ↓ ↓  （普）○○川 （普）○○川  （ km） （ km）  （二） ○ ○ 川  ↓ （ km）  （二） ○ ○ 川  ↓ （ km）  海 | |
| 中間経路 | |
| 河川法上の河川  又は海 | |
| 計画地への  交通路 | 取り付ける認定道路 | 道 線 （Ｗ＝ ｍ）  道 線 （Ｗ＝ ｍ） | | | | |
| 進入路区間 | Ｗ＝ ｍ Ｌ＝ ｍ 現況地目 | | | | |

（注）１ 調整池から最終の流末河川までを、系統ごとに級種、名称及び延長を記入すること。

２ 取り付ける道路及び既設道路を進入路とする場合の既設道路で、拡張計画があるときは、現況幅員及び拡幅後の幅員をそれぞれ記入すること。

⑸土地利用規制現況等

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 根拠法令 | 規制の種別  (地域区分) | 面積  (少数第1位) | 根拠法令 | 規制の種別  (地域区分) | 面積  (少数第1位) |
| 国土利用計画法 |  | ｈａ | 森林法 |  | ｈａ |
| 都市計画法 |  |  | 自然公園法 |  |  |
| 農振法  (農用地区域) |  | （ ） | 文化財保護法 |  |  |

（注）１ 上記のほか規制を受ける法令については、適宜欄を追加してすべて記入すること。

（例） 宅地造成及び特定盛土等規制法、静岡県風致地区条例、静岡県立自然公園条例、静岡県砂防指定地管理規則、静岡県地下水の採取に関する条例、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律（急傾斜地崩壊危険区域）、地すべり等防止法（地すべり防止区域）、建築基準法（災害危険区域）

２ 国土利用計画法の欄には、土地利用基本計画による地域区分の細区分を記入すること。

３ 土地利用計画

⑴ 施設計画の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 施設名 | 面積 | 割合 | 数量・規模等についての概要説明 |
| (自己用を含む)  業務用施設 |  | ㎡ | ％ |  |
| 小計 |  |  |  |
| 公共施設 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 公益的施設 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 合計 |  |  | 100 |  |

住区街区の設定計画（分譲地、工場団地に係るもの）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 街区数 | 街区 | 最大街区  面積 | ㎡ | 街区最長  辺長 | ｍ |
| 最大区画  面積 | ㎡ | 最小区画  面積 | ㎡ | 平均区画  面積 | ㎡ |
| 予定建築物 | (例)住宅 | 集会所 | ･････････ | その他 | 合計 |
| 区画数 | (例)１２０ | ２ | ･････････ | １ | １３０ |

（注）１ 営業用施設

分譲用宅地、ゴルフ場のホール等計画の主たる目的とした施設

２ 公共施設

牧之原市土地利用事業の適正化に関する指導要綱第２条第５号によること。

３ 公益的施設

牧之原市土地利用事業の適正化に関する指導要綱第２条第６号によること。

４ その他

１から３に区分されない施設、未利用地、残置森林、造成森林、造成緑地等。

⑵ 森林現況取りまとめ表

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | | 現況 | | Ａのうち形質変更  予定面積 | | 備考 |
| 面積（Ａ） | 比率 | 面積（Ｂ） | Ｂ／Ａ |
| ５条森林 | 人工林 | ｈａ | ％ | ｈａ | ％ |  |
| 天然林 |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |
| 計 | （Ｃ） |  |  |  |  |
| ５条森林以外 | |  |  |  |  |  |
| 合計 | |  |  |  |  |  |
| 森林率 | | 残置森林面積＋造成森林面積 　　　ha＋ 　 ha  　＝ 　×100＝ 　％  上記の（Ｃ）の欄の森林面積 　　　ha | | | | |

（注）１ ５条森林とは、地域森林計画対象民有林のことであり、森林計画図により確認すること。

２ その他の欄には、田、畑、原野、宅地、道路、河川敷等の面積を記入すること。

３ ５条森林以外の欄には、施行区域の面積から地域森林計画対象民有林の区域（保安林を除く。）の面積を除いた面積を記入すること。

４ 森林率の欄の残置森林面積及び造成森林面積は、施行区域内の残置森林面積及び造成森林面積を記入すること。

５ 備考欄には、５条森林については樹種及び林令を、５条森林以外については、土地利用現況を記入すること。

６ 住宅地を造成する場合には、森林率の算定に当たっては造成緑地を加算すること。

７ 工区を設定する場合には、工区ごとに森林現況取りまとめ表を作成すること。

８ 施行区域を記入した森林計画図（写）及び立地調査結果通知書を添付すること。

⑶ 開発率

施行区域の面積に対する現地形を変更する土地の面積の割合を記入すること。

|  |
| --- |
| ㎡  ×100＝ ％  ㎡ |

４ 個別計画の明細

⑴　防災計画の明細

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 種別 | 施設概要（構造等） |
| 河川改修 | （河川・水路名） | （例） Ｌ＝○○ｍ、Ｗ＝○○ｍ |
| 防災施設 | （調整池）  （砂防ダム） | 必要調整容量 Ｖ＝○○○㎥  調整池容量 Ｖ＝○○○㎥  必要堆砂容量 Ｖ＝○○○㎥  沈砂池容量 Ｖ＝○○○㎥ |
| その他 |  |  |

（注）１ 本工事の着手に先立って施行する防災工事の計画内容を明らかにすること。

２ 流末河川については、河川名を明示して現況流下能力の検討を行い、流下能力が不足する箇所は、改修計画を明示するとともに、流域図、流出係数分布図、河川断面を撮影した写真及び水利計算書を添付すること。

３ 工事中及び完成後の流出土砂量計算書を添付すること。

４ 調整池の容量計算書及び構造計算書を添付すること。

⑵ 生活用水計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 計画給水区分 | 給水量等 | 積　算　の　基　礎 | |
| 施設毎の給水人口等 | 最大給水量 |
| 計画年次 | 年 | （例）  分譲住宅  ○区画(戸)×○人＝  ○人  ゴルフ場来客 ○人  従業員(通勤) ○人  1区画４人とする。 | ℓ× 人＝ ㎥/日  ℓ× 人＝ ㎥/日  ℓ× 人＝ ㎥/日 |
| 計画給水人口 | 人 |
| 1日１人当たり  給水量 | 最大 ℓ/日  平均 ℓ/日 |
| １日当たり  給水量 | 最大 ℓ/日  平均 ℓ/日 |
| 時間最大給水量 | ㎥/時 |

（注） 「積算の基礎」の欄における最大給水量については、水道事業者から給水を受ける場合は当該水道事業者の承諾に基づく数値を用い、自己水源を利用する場合は数値の算出根拠を明らかにすること。

⑶ 工業用水計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分  用途 | 使用水量 | 積算の基礎 |
| ボイラー用水 | ㎥／日 |  |
| 原料用水 |  |  |
| 製品処理及び洗浄用水 |  |  |
| 冷却用水 |  |  |
| 温調用水 |  |  |
| その他 |  |  |
| 計 |  |  |

⑷ その他の用水

生活排水、工業用水以外の用水を使用する場合は、上記の例に準じ説明すること。

なお、温泉利用計画がある場合は、水源、泉質、湧水量、温度、掘削個所等について説明すること。

⑸ 水源及び水量

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 水源の種類 | 水 量 等 | | 備 考 |
| 水道 | 水道の名称 | 最大受水量 | 分水又は給水承諾書を添付すること。  （牧之原市上水道区域を除く。） |
|  | ㎥／日 |
| 地下水 | くみ上げ地点 | 最大取水量 | 地下水等の利用計画書**（別紙４）**を添付すること。 |
|  | ㎥／日 |
| 表流水 | 河川の名称 | 最大取水量 | 水利権許可書又はこれに準ずるものを添付すること。 |
|  | ㎥／日 |

（注）**別紙４**〈例〉の水利用フローシートを添付すること。

⑹ 給水施設の明細

|  |  |
| --- | --- |
| 施設区分 | 規模・構造等についての説明 |
| （例） 貯 水 槽  給 水 槽 |  |

⑺　排水施設の明細

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設区分 | 規模・構造 | 積算の基礎等 |
| （例） 調 整 池  排 水 溝 |  |  |

（注）１ 自然水（雨水）と雑排水（生活汚水）、計画地内と計画地外とに区分して排水系統ごとに記入すること。

２ ４⑴に掲げた施設の再掲は、不要である。

⑻ 道路計画の明細

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 道路区分 | 幅員 | 延長 | こう配 | | | 最小曲線  半径 | (計画)  交通量 | 備考 |
| 最小 | 最大 | 平均 |
| 公道の現況 | ｍ | ｍ | ％ | ％ | ％ | ｍ | 台／日 | ○○道  ○○～○○線 |
| 進入路 |  |  |  |  |  |  |  | 市道移管道  Ｌ＝○ｍ |
| 幹線道路 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 支線道路 |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注） 公道の現況に記す範囲は、Ｌ＝２００メートルとする。

⑼ 一般廃棄物処理計画

ア 処理方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 一般廃棄物の種類 | 月 間 排 出 量 | 処 理 方 法 |
| し尿 |  |  |
| 雑排水 |  |  |
| ごみ |  |  |

イ 処理施設

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 一般廃棄物の種類 | 施　設　名 | 規模・構造 | 積算の基礎 | 備　　考 |
| し尿 |  |  |  |  |
| 雑排水 |  |  |  |  |
| ごみ |  |  |  |  |

（注）１ 備考欄には、施設の維持管理責任者及び処理水の水質等を記入すること。

２ 第三者に委託して処理する場合は、維持、修繕、災害復旧、その他の管理について明確にした契約書（写）等を添付すること。

ウ 生活雑排水の放流先河川等の名称及び利水状況等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 河川等の名称 | 水利権、漁業権、利水状況等 | 基準水質等 |
|  |  |  |

（注） 河川等の名称の欄に放流河川から流末まで経路を記入の上、記載すること。

⑽ 産業廃棄物処理計画

ア 処理方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 産業廃棄物の種類 | 月間排出量 | 処理方法 |
|  |  |  |

（注）１ 他人に処理を委託する場合は、処理方法の欄に産業廃棄物処理業者を明記すること。

２ 欄外に、廃棄物の減量化又は再利用の方法を記入すること。

イ 処理施設

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 廃棄物処理施設の種類 | 能力 | 技術管理者名 |
|  |  |  |

（注）１ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１５条、同政令第７条に基づいて記載すること。

２ 処理施設の平面図、設計計算書等を添付すること。

⑾ 消防用施設の明細

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設区分 | 規模・構造 | 配置計画 |
|  |  |  |

⑿ その他の施設

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | 説 明 |
|  |  |

５ 関連公共・公益的施設の整備

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設名 | 施設管理者 | 整備計画の明細 | 協議状況 |
|  |  |  |  |

（注）１ 公共団体が管理する施設を整備する計画がある場合は、この計画について記入すること。

２ 協議の状況には、当該施設の管理者との協議の状況を記入すること。

６ 公害防止計画

⑴ 大気汚染

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ばい煙発生施設の種類 | ばい煙濃度及び  排出量 | ばい煙発生施設の概要（形式・能力等） | ばい煙の処理方法 |
|  |  |  |  |

⑵ 水質汚濁

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 特定施設の種類 | 排出水の水質及び  排出量 | 特定施設の概要  （形式・能力等） | 汚水等の処理方法 |
|  |  |  |  |

⑶ 騒音

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定施設の種類 | 特定施設の概要  （形式・能力等） | 騒音防止の方法 |
|  |  |  |

⑷ 振動

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定施設の種類 | 特定施設の概要  （形式・能力等） | 振動防止の方法 |
|  |  |  |

⑸ 悪臭

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定施設の種類 | 特定施設の概要  （形式・能力等） | 悪臭防止の方法 |
|  |  |  |

⑹ 工事中の騒音・振動

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定建設作業の種類 | 特定建設作業の概要  （機械の名称・形式・仕様） | 騒音・振動防止の方法 |
|  |  |  |

⑺ 土壌汚染

|  |  |
| --- | --- |
| 事業計画地の土壌汚染に係る調査結果 | 土壌汚染に係る環境基準に適合しない土壌の存在が明らかになった場合の改善対策 |
|  |  |

（注） 「土壌汚染対策法（平成１４年５月２９日法律第５３号）」に基づく使用が廃止された有害物質使用特定施設に係る工場又は事業場の敷地であった土地については有害物質による土壌汚染の可能性の有無について、資料等による調査を実施すること。なお、調査の結果、汚染の可能性があると判断された場合は、土壌調査を実施し、必要な改善策を検討すること。

７ 文化財等の保護計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 文化財の種類・名称 | 所在地位置 | 保護の計画 |
|  |  |  |

（注）１ 保護の計画欄には、文化財の取扱いについて記載する。例えば、現状保存（公園、その他）、発掘調査実施等

２ 文化財分布調査結果報告書及び土地利用計画平面図に文化財の分布状況を示したものを添付すること。

３ 市教育委員会の文化財に関する意見書を添付すること。

８ 切土盛土の土量集計

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 切土 | 盛土 | 残土不足土 | 残土・不足土の処理方法 |
|  |  |  |  |

（注）１ 土量計算書を添付すること。

２ 計画地外からの土砂の搬入又は計画地外への土砂の搬出がある場合は、採取地又は捨土場所、運搬経路及び採取方法又は捨土方法について明記し、土砂搬出入経路図を添付すること。

９ 地盤・のり面・擁壁等の安全対策

⑴ 切土・盛土

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 最大切盛高 | 法こう配 | 備考 |
| 切土 |  |  |  |
| 盛土 |  |  |  |

（注） 盛土高の計算方法は、下図の例によること。

盛土高

⑵ のり面保護・擁壁

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 位置 | 区分 | 規模及び構造 |
|  |  |  |

（注）１ 土質調査報告書を添付すること。

２ 擁壁その他の構造物については、構造計算書を添付すること。

⑶ 地盤

|  |  |
| --- | --- |
| 改良箇所 | 改良方法 |
|  |  |

１０ 公園計画

面積、施設計画（植栽・遊戯施設等を含む。）等を明示すること。

１１ 環境保全対策

⑴ 自然環境の現況

ア 植生状況

計画地及びその周辺における植生状況を群集及び群集レベルの群落により現存植生図を作成し、説明すること。

イ 野生動物状況

計画地及びその周辺における野生動物状況を生息地、繁殖地、渡来地について説明すること。

⑵ 緑化計画

以下の緑化計画書により説明すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 緑 化 計 画 書  １ 概要  事業施行に当たり、自然環境保全に対する基本的な考え方及び緑化計画の要点を簡潔に説明すること。  ２ 表土の利用   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 表土量 | 客土等緑化工への利用数量 | 残量 | 備考 | | ㎥ | ㎥ | ㎥ | 残土の処分方法等を記入すること。 |   ３ 残置森林、造成森林、造成緑地等の管理方法  ⑴ 管理体制  （管理責任者名等を記入すること。）  ⑵ 管理方法  （直営、委託、請負の別及び下刈り、間伐、病害虫防除、樹木の手入れ、芝刈り等の保育の内容を具体的に記載すること。）  ４ 緑化場所別一覧表  緑化場所については、建物周辺、幹線道路の緑地帯、のり面及び駐車場等具体的に記入し、緑化計画図の番号と一致させること。  ⑴ 残置森林   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 緑化場所 | | |  | |  | |  | |  | | 計 | | 面積 | | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | 補植内容 | 区 分 | | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 |  | | 高木 | 植栽時の樹高  3.0ｍ以上 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  1.5ｍ～3.0ｍ |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ～1.5ｍ |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ未満 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 低木 | 植栽時の樹高  0.5ｍ以上 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ未満 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 合 計 | | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 備 考 | | |  | |  | |  | |  | |  |   （注）１ 高木とは、成木に達したときの樹高が４．０ｍ以上の樹木をいう。  ２ 補植しない場合、補植内容欄の記入は必要ない。  ３ １５年生以下の森林は造成森林として扱う  ⑵ 造成森林   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 緑化場所 | | |  | |  | |  | |  | | 計 | | 面積 | | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | 補　　　　植　　　　内　　　　容 | 区 分 | | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 |  | | 高　　　　木 | 植栽時の樹高  3.0ｍ以上 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  1.5ｍ～3.0ｍ |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ～1.5ｍ |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ未満 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 計 | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 密　　度 | /100㎡ | | /100㎡ | | /100㎡ | | /100㎡ | | /100㎡ | | 低　　木 | 植栽時の樹高  0.5ｍ以上 |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ未満 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 計 | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 張芝、種子吹付等 | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | 備 考 | | |  | |  | |  | |  | |  |   ⑶ 造成緑地   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 緑化場所 | | |  | |  | |  | |  | | 計 | | 面積 | | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | 補植内容 | 区 分 | | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 | 本数 | 樹種 |  | | 低木 | 植栽時の樹高  0.5ｍ以上 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 植栽時の樹高  0.5ｍ未満 |  |  |  |  |  |  |  |  | | 合 計 | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 本 | | 張芝、種子吹付等 | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ | | 備 考 | | |  | |  | |  | |  | |  | |

１２ 工事中の災害、水質汚濁等の防止計画

土砂流出防止、土砂崩壊防止、水質汚濁防止、飲料水確保、交通安全対策、騒音対策、粉じん対策等に区分して記載すること。また、施工管理体制を明らかにすること。

１３ 施設完成後の運営利用計画

施設完成後の利用見込み、収容人口、従業員の雇用計画について記載すること。生産計画がある場合（工場、事業所等）は、精算品目ごとの計画生産量・従業員数を記載すること。また、施設利用について地元民に特に便宜を図る場合には、その方法を説明すること。

１４ 施設完成後の管理計画等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 施 設 区 分 | 管 理 者 | 管 理 方 法 |
| 営 業 用 施 設 |  |  |  |
| 公 共 施 設 |  |  |  |
| 公 益 的 施 設 |  |  |  |
| そ の 他 |  |  |  |

（注）１ ３土地利用計画⑴施設計画の概要に掲げた施設区分に従い、施設完成後の当該施設の管理者及び管理方法等について記載すること。

２ 公共施設又は公益的施設であって、公共団体に移管されないものについては、その管理方法等を特に詳細に記載すること。

１５ 資金計画

⑴ 収支計画

（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科 目 | | 金 額 |
| 収 入 | 自己資金 |  |
| 借入金 |  |
| その他 |  |
| （権利金、入会金等） |  |
| 処分収入 |  |
| 宅地処分収入 |  |
| その他処分収入 |  |
|  |  |
| 補助負担金 |  |
|  |  |
| 計 |  |
| 支 出 | 用地費 |  |
| 工事費 |  |
|  |  |
| 建築工事費 |  |
| 附帯工事費 |  |
|  |  |
|  |  |
| 事務費 |  |
| 借入金利息 |  |
|  |  |
| 計 |  |

（注） 処分収入にあっては、単価及び積算の基礎を科目欄に（ ）書きすること。

附帯工事費にあっては、工事の種別（緑化費等）を区分してそれぞれについて記入すること。

⑵ 年次別資金計画

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　次  科　目 | | 年次 | 年次 | 年次 | 計 |
| 収 入 | 自己資金 |  |  |  |  |
| 借入金 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| （権利金、入会金等） |  |  |  |  |
| 処分収入 |  |  |  |  |
| 宅地処分収入 |  |  |  |  |
| その他処分収入 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 補助負担金 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |
| 支 出 | 用地費 |  |  |  |  |
| 工事費 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 建築工事費 |  |  |  |  |
| 附帯工事費 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 事務費 |  |  |  |  |
| 借入金利息 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |
| 借入金の借入先 | |  |  |  |  |

（注） 収入について、調達方法を裏づける書面（預金残高証明書、融資証明書等）を添付すること。

⑶ 年間収支計画

レクリエーション施設等完成した施設を拠点として事業活動を営む場合には、利用料金、入場者数等を算定した上、年間収支計画を明らかにすること。

１６ 予定工期

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工期区分 | 着手 | 竣功 | 工期 | 備考 |
| （例）  全体計画  第１期計画 | 年 月 | 年 月 | か月 |  |

１７ 宅地等の分譲方針

⑴ 分譲対象地域、分譲の方法、予定対価等について説明すること。

⑵ 建築協定（案）、緑化協定（案）、管理協定（案）を添付し、これらの方針を説明すること。

１８ 会員等の募集

会員の権利及び義務、会員の種別、募集時期、募集人員、拠出金の内訳、会員募集の実施会社、施設の開設予定時期、会員権の販売方法及び保証委託契約の内容について説明すること。

なお、非会員の施設利用についても説明すること。

１９ その他の特記事項及び参考となる事項**（別紙３－２、別紙３－３）**

利害関係者への説明内容等を記録した書面及び同意書（区長・自治会長等・土地改良区・隣接地所有者等）を添付すること。

２０ 牧之原市内に所有又は経営する土地施設

牧之原市土地利用対策委員会（旧相良町・旧榛原町の土地利用対策委員会と読み替える）の承認を受けた施設等主要な施設の状況を説明すること。

２１ 業務経歴表**（別紙５）**

施行（予定）者についても提出すること。

法人登記簿謄本、定款、宅地建物取引業免許の写し等法令による資格証の写し及び申請時直近の決算報告書を添付すること。

２２ 設計者業務経歴表**（別紙６）**

資格を証する書類を添付すること。